

令和3年9月 24 日

保護者の皆様へ

守口市立八雲中学校

校長 寺本 毅

学習用タブレット端末について

秋涼の候、保護者の皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の教育活動の推進のため多大なるご協力を賜り、誠に有り難うございます。学習者用タブレット端末 (iPad) について、3点お伝えいたします。ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

iPad活用の現状と情報モラル教育について

守口市から貸与されたiPadについて、授業では、意見の交流や調べ学習、発表ソフト等の活用等で、また夏休み中には家庭学習支援等で活用しています。従来はホワイトボード等を活用していましたが、iPadにより、情報収集や、意見の提示・交流・発表を非常にスムーズに進められており、学びを深める上で効果的なツールだと改めて認識しています。

一方、家庭のスマートフォン等の問題と同様に、情報を使うことの危険性を知り、情報や危機の正しい使い方を身に付けることも大切です。こうした情報モラルの指導についても、ご家庭と協力しながら進めていきます。情報を取捨選択し判断する力、他者を意識して発信する力、問題解決のために情報を活用する力を生徒につけていくことが必要です。

情報モラル教育講演会については来月4日にPTAと共催させていただきます。また、守口市教育委員会の情報モラル教材「SNSノート大阪」は、生徒のiPadにも収められています。

ミライシードのパスワード設定について

個人情報の保護については情報モラル講演会でも指導いたしますが、特に今回はパスワードの管理についてお伝えしたいことがあります。学習者用端末に導入されているミライシードにおいては、生徒個人の意見の書き込みができ、クラスメートと交流できるほか、学習用ドリルの正答状況なども確

認することができます。このパスワードについて初期設定(全員共通)から変更していない生徒が少なくない状況です。学校でも改めて指導してまいります。ご家庭でもご確認ください。

iPadの持ち帰りについて

iPadのさらなる活用に向け、この2学期に、毎日の持ち帰りに向けた試行も進めていきます。日々持ち帰っていれば、新型コロナウイルスによる急な休校等に際しても家庭学習課題の指示や意見の提示も可能となりますし、休校の際のオンライン授業を視聴するのにも有効です。ただし、精密機器ですので大切に扱うことへの指導はご家庭とも連携しつつ進める必要はあります(故意など故障の要因によっては修理費用がご家庭の負担となる場合があります)、長時間の使用は、健康面に支障を来す恐れもあります。文化委員会で設定した「iPad活用のルール9」も踏まえ、正しい使い方についてご家庭と連携しながら指導してまいりたいと考えております。週末等を始めとして試行を進めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

iPad活用のルール9

生徒のようすを見て、定期的に改訂します。

- 1 授業に集中する
- 2 人を傷つけたり迷惑がかかるような使い方をしない
- 3 AirDropでこそこそ友達に何かを送ったりしない
- 4 許可なく勝手に写真を撮らない
- 5 いきなりWebで調べずに自分で考える力を磨く
- 6 関係のないことをWebなどで調べない
- 7 許可なく他の人のiPadは使わない
- 8 精密機械なので大切に扱う
- 9 クリエイティブな力を伸ばす使い方をする

